

新規就農相談カード(個人就農用)

【別紙様式2号】

(加古川) 地域就農支援センター

支援機関への情報提供に対する同意について

新規就農に向けた支援に当たっては、県、市町、農業委員会、農業協同組合等、地域就農支援センターの構成団体、ひょうご就農支援センター（兵庫県担い手育成総合支援協議会内）及び加古川市新規就農者支援等連絡会による情報の共有が必要となります。

については、当センターの構成団体（支援機関）、ひょうご就農支援センター及び加古川市新規就農者支援等連絡会に対し、必要に応じて当相談カード等を提供することになってよろしいですか。

同意の署名：

又は地域センターによる口頭確認： 年 月 日確認／確認した者の所属・氏名

(対応日： 年 月 日、対応者所属・氏名：)

整理番号※：加古川ー

※ 整理番号は、〇〇（地域C名）ー 〇（年度）ー 〇（通し番号）で記入
(例：神戸ーH21ー1)

<相談者の概要>

ふりがな	
氏 名	男・女
生年月日	年 月 日 () 歳

現住所	〒	ー
電話番号	自 宅	携 帯
電子メール	アドレス：	

① 職 業 1 会社員 2 自営業 3 学生 4 農業従事者 5 公務員 6 団体職員
7 アルバイト・パート 8 無職 9 その他 ()

② 学 歴 1 高校卒 (農業・非農業) 2 短期大学 (農業・非農業) 3 大学 (農業・非農業)
4 その他 ()

(詳細：これまでの経歴・職歴)

時 期	学 歴 ・ 職 歴 等
年 月卒業	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～現在	

③ 家 族 1 独身 2 配偶者有り (子供の有・無 : 有の場合は人数・年齢)
3 その他 (具体的に)

(詳細：家族の状況)

家族氏名	続 柄	年 齢	職 業 ・ 学 校 名 等

④ 実 家 (両 親) 1 非農家 2 兼業農家 3 専業農家

(詳細：実家が農家の場合)

	自 作 地	借 地	合 計	営農状況 (作物、営農規模)
農 地	a	a	a	
畑 地	a	a	a	

(所有施設・機械：

(所在地：)

⑤ 農業経験 1 なし 2 体験程度 3 実家手伝い 4 研修済み 5 その他 ()
(4 と回答した場合、研修実績・内容を具体的に記入)

⑥ 資 格 1 自動車運転免許 2 その他 ()

(次ページへ続く)

(前ページから続く)

<就農に対する意向調査>

- ⑦ 就農の動機(方向) 1 本格的生産志向 2 農業法人への就職希望 3 農業体験・農業研修を希望
4 農村(田舎)暮らし志向 5 その他()
- ⑧ 希望作物 1 水稲 2 麦類 3 大豆 4 作業受託(受託作物)
5 露地野菜(品目) 6 施設野菜(品目) 7 果樹
8 露地花き(品目) 9 施設花き(品目) 10 茶
11 酪農 12 繁殖牛 13 肥育牛 14 養豚 15 採卵鶏
16 ブロイラー 17 きのこと 18 酪農ヘルパー 19 その他(具体的に)
- ⑨ 農業実習または農業研修の希望の有無 有 ・ 無
有の場合は、希望場所・希望実施期間等を具体的に記入
- ⑩ 就農希望地(具体的に)
*希望理由(具体的に)
- ⑪ 住居の確保 1 現住居で対応可能 2 就農地への移転が必要→確保のめど(1 有 2 無)
- ⑫ 希望農地面積(アール 買う・借りる)
- ⑬ 自己資金(万円)※農業投資可能額
- ⑭ 共に働ける家族等 1 有(続柄) 2 無
- ⑮ 家族の同意・協力の見込み 1 同意し協力してくれる 2 今のところ同意していない
- ⑯ 就農希望時期 1 できるだけ早く 2 ()ヶ月程度先 3 学校卒業後(年 月)
4 研修終了後(年 月) 5 その他()

相談内容(初回) * 運営細則(別紙5)「地域就農支援センターの相談状況」の相談件数にカウントする。

センター指導欄

提供情報(提供した情報に○を記入)

農地情報・住居情報・資金融資情報・研修関連情報・農業法人等求人情報・その他()

新規就農相談カード（企業の農業参入用）

整理番号： — — 企

※ 整理番号は、〇〇（地域C名）—〇（年度）— 企〇（通し番号）で記入（例：神戸—H21—企1）

（ ） 地域就農支援センター

企業名			
業務内容			
業 種 (主業に◎, 副業に○)	() 食品関連業	所在地 〒 _____ — _____	
	() 建設業		
	() リサイクル関連業		
	() 電気関連業	電話番号	() —
	() 旅客運送業	FAX番号	() —
() 福祉関連業		メールアドレス	
() OA等通信業		来所(庁)者氏名	
() NPO法人等		(役職)	
() その他(_____)			

支援機関への情報提供に対する同意について

農業参入に当たっては、最終的には市町や農業委員会等との相談が必要となります。

ついては、参入希望市町等に対し、当相談カード等を情報提供したいと思いますが、よろしいですか。

また、必要に応じて参入希望市町以外の地域就農支援センターの構成団体、ひょうご就農支援センター（一般社団法人兵庫県農業会議内）及び加古川市新規就農者支援等連絡会あて情報提供することになってよろしいですか。

同意の署名（来所者）：

又は地域センターによる口頭確認： 年 月 日 確認

確認した者の所属・氏名

地域センター記載欄 （対応日：平成 年 月 日 対応者所属・氏名： ）

* 運営細則（別紙5）「地域就農支援センターの相談状況」の相談件数にカウントする。

Ⅰ 本日、相談・把握したい事は何ですか。（該当する番号にすべて○を付けてください。）

- 1 農業への参入方法
- 2 農地所有適格法人の設立方法
- 3 農地リース制度の活用方法
- 4 農地の確保方法
- 5 参入に当たっての支援策
- 6 農業参入への心構え
- 7 作物の栽培方法（作物名_____）
- 8 その他（_____）

地域センター記載欄

Ⅱ 企業が農業に参入する方法として、農地所有適格法人を設立する方法や農地中間管理事業を活用する方法がありますが、要件や制度等をご存知ですか。（該当する番号に1つ○を付けてください。）

【農地所有適格法人について】

- 1 要件そのものを知っている
- 2 聞いたことはあるが、要件は知らない
- 3 聞いたこともない

【農地中間管理事業について】

- 1 事業そのものを知っている
- 2 聞いたことはあるが、制度は知らない
- 3 聞いたこともない

地域センター記載欄

（参考）農地所有適格法人とは、農地の所有権を取得して農業を行う法人であり、出資割合や常時従事者の有無など3つの要件があります。

農地中間管理事業とは、（公社）兵庫みどり公社（農地中間管理機構）が農地の貸付希望者から農地を仮受け、まとまりのある形で農地の借受希望者とのマッチングを行うものです。

（次ページへ続く）

Ⅲ 農業参入への将来構想（ビジョン）はありますか。（該当する番号に1つ○を付けてください。）

- 1 将来は本業としていきたい
- 2 本業を補足するような部門としていきたい
- 3 特にない
- 4 その他（_____）

地域センター記載欄

Ⅳ 農業への参入を考えている理由は何ですか。（該当する番号に順位を付けてください。）

- 1（ 位） 新たな事業展開
- 2（ 位） 販売物や加工用原料の調達
- 3（ 位） 従業員の周年雇用
- 4（ 位） 特にない
- 5（ 位） その他（_____）

地域センター記載欄

Ⅴ 企業として、また経営者個人として、農業の経験や知識等がありますか。（それぞれ該当する番号に1つ○を付けてください。）

【経験は】

企業等として

- 1 ある
- 2 あまりない
- 3 全くない

経営者個人として

- 1 ある
- 2 あまりない
- 3 全くない

【知識は】

企業等として

- 1 ある
- 2 あまりない
- 3 全くない

経営者個人として

- 1 ある
- 2 あまりない
- 3 全くない

地域センター記載欄

Ⅵ 希望する作目やその規模の考えがありますか。

（該当する番号にすべて○を付けてください。具体的品目があれば（ ）内に記入ください。）

【作目】

- 1 水稻 2 麦 3 大豆
- 4 野菜（品目名_____）
- 5 果樹（品目名_____）
- 6 花（品目名_____）
- 7 畜産（品目名_____）
- 8 その他（品目名_____）
- 9 特にない

【規模】（_____）h a

地域センター記載欄

Ⅶ 参入を希望する地域、または市町がありますか。

地域又は市町名（_____）

地域センター記載欄（地域又は市町が記載されている場合はその理由等）

Ⅷ その他

